

## 日本光学会第165回幹事会議事録

日時：2002年1月11日（金） 13:30～17:00

場所：機械振興会館 B 3F 研修2号室

出席者：岩田幹事長，以下38名

議事：

### 1. 前回幹事会議事録に関する質問事項

- ・前回議事録に関する質問等はなく，議事録は承認された。

### 2. 報告事項

#### 2-1. 編集委員会関連報告

##### (1) 「光学」編集委員会報告

- ・50周年記念号については99%終了している。
- ・50周年記念号CD-ROMについては，予想以上の作業量があり，1か月程度の遅れが出ているが，今月中に入稿の予定である。具体的には，光学の幅広い分野にわたる5000語程度の語句の統一，見直しなどに稼働がかかっているが，4月発行に向けて作業中である。
- ・「光学」の編集作業は，第12号が16日の発行と若干遅れが出たが，おおむね順調に進捗している。
- ・投稿論文に関しては2000年の31件に比べ，2001年は22件で減少ぎみである。特に若い方に対して，平均約6か月（最短2か月）での掲載など，メリットをアピールしながら，各幹事から投稿の働きかけをお願いしたい。
- ・「光学の教育」に関する記事投稿の要望があったため，第32巻第5号に光学教育に関する特集号を組む予定である。
- ・第2回常任幹事会で承認された，編集委員長任期を2年に戻すことについての報告があった。
- ・編集委員に関しては27名のうち，3分の1の9名が改選する。
- ・編集委員長・副編集委員長選出方法をクリアにするため，選出規定を作ってはどうかという意見が編集委員会で挙がっているので，今後検討したい。
- ・業務委託費の増額に関しては，すでに幹事会承認を受けているが，これによって現在編集委員で行っている督促業務を委託することができるようになるため，編集作業の進捗が期待できる。

##### (2) 「OR」編集委員会報告

- ・順調に発刊している。
- ・編集事務を学会事務センターからIPAPに移行中であるが，IPAP側の都合でオンラインでの投稿受付等ができ

ない状態であると再度報告された。

- ・1月からはIPAPに投稿をお願いしたい（詳細については「OR」の裏表紙に掲載）。

#### 2-2. 講演会関連報告

##### (1) カラーフォーラム Japan 2001 進捗報告

- ・フォーラム181名，チュートリアル44名，懇親会24名と昨年に比べて少なめであった。
- ・次回は11月19日～21日の予定。

##### (2) 平成13年度関西講演会結果報告

- ・昨年11月26日に「微細加工技術による光学素子の作製」というタイトルで応用光学懇談会との共催にて行われ，昨年度57名の参加者を上回る64名（講師2名含む）の参加があり盛況であった。

##### (3) 平成13年度名古屋講演会進捗報告

- ・12月に開催予定であったが，担当幹事の交代により，3月に延期した。
- ・3月20日を開催日とし，4～5名の講師を招待する予定で準備を進めている。

##### (4) 第28回冬期講習会進捗報告

- ・1月11日現在95名の申し込みがあるが，12月27日時点では65名であった。これは案内の「光学」への掲載が例年より1か月遅れ，第12号となったことによるものと考えられる。
- ・アルバイトを雇うかどうかについては，状況をみて検討することとなった。

##### (5) 第35回光学五学会関西支部連合講演会進捗報告

- ・昨年，会費を半額にして午前中から開催したところ，定員を上回り盛況であった実績を踏まえ，今年も昨年と同様の形式で行う予定である。
- ・2月8日に大阪市大文化交流センターにて開催予定であり，現在参加者募集中である。

##### (6) 光学シンポジウム進捗報告

- ・企画案については，前回幹事会で事後承認を受けた。
- ・ホームページ上に募集要項，また，「光学」第31巻第1号，応用物理学会誌第71巻第2号，O plus E 第24巻第1号，オプトロニクス第21巻第1号等に募集広告を掲載予定である。
- ・OJ，カラーフォーラム Japan でも広告を行った。
- ・招待講演は6件（昨年8件）を予定しており，うち4件はすでに内定している。残り2件についても1月中に内定する予定である。

## (7) Optics Japan 2002 進捗報告

- ・1月15日の週に第1回実行委員会を開催し、詳細を決定する予定である。

## (8) ICO 2004 の進捗状況

- ・題目等の原案が出された。
- ・会期は3日間とし、既存の国際会議とのジョイントを考えている。
- ・セッションの参加費はIUPAPの制限から40,000円となる。

## 2-3. その他報告事項

### (1) 幹事選挙結果報告

- ・12月7日に投票を締め切り、12月10日に開票を行った幹事選挙の結果報告がなされた。

### (2) 光学論文賞結果報告

- ・5件の応募があり、浜松ホトニクス株式会社中央研究所の藤本正俊氏が受賞者として決定した。
- ・例年、受賞対象者は2名であるが、今回は1名となった。

### (3) 将来計画委員会報告 (山本)

- ・4回の会合と電子メールによるディスカッションで作成された答申案が提示された。
- ・幹事会としての取り扱いは正式に答申を提出した後で行い、その具体化は幹事会で行うこととなった。
- ・今後、答申案を具体化していく過程では、幹事長経験者等も入れた委員会でこれまでの歴史も踏まえ、展開していくようにして欲しいとの意見が出た。

### (4) 協賛依頼について

- ・前回幹事会以降、2件の依頼があり、承認した。

### (5) 会員動静

- ・前回幹事会報告に引き続き、69名の減少となったが、これは前回同様、会費未納者を退会させたことによるものである。

### (6) 資料室使用状況

- ・光学会の利用が少ないので積極的な活用をお願いしたい。
- ・各種資料の引継ぎを目的として開設したが、今後の財政状況次第では1番に切り捨てることになりうるのではないかと意見が出た。
- ・将来問題委員会の答申案で出された学会事務局設置の際には、事務局として利用してはどうかとの意見が出た。

## 3. 審議事項

### (1) 次期幹事長選挙

平成14年度幹事間の互選により、次期幹事長選挙が行われた。

選挙に当たっては、事前に推薦候補としてオリンパスの山本公明氏、東京農工大の梅田倫弘氏の2名が推薦された上、出席幹事による無記名投票が行われた。投票の結果、山本氏14票、梅田氏14票、大坪順次氏1票となり、山本氏と梅田氏が同得票数となったため、両氏の決選投票が行われた。決選投票の結果、山本氏15票、梅田氏13票、棄権1票で山本氏を次期幹事長とすることが決定した。

### (2) 次期幹事役職決定

- ・幹事長選挙の結果を受けて、次期幹事の役職案が出され、承認された。
- ・OJ担当の梅田先生については平成14年度担当の黒川先生に引き続き東京農工大からの選出となるが、同大学を会場とするということではなく、OJのあり方を考えていただいて、次期OJについては、それに沿った実務担当者を選任するという位置づけであるとのコメントがあった。

### (3) 予算案審議

- ・9月の幹事会で承認され、10月に応用物理学会に提出した。

### (4) 「フォトニックネットワークを支える光技術」研究グループの新設

- ・2001年度サマーセミナー参加者を中心に2002年2月から2年間の時限研究会を設立することが提案され、承認された。

### (5) 幹事選挙について

- ・今年の幹事選挙を踏まえ、幹事推薦枠と一般推薦枠の2本立てで来年の選挙を行う案が出され、5月の幹事会で審議することが承認された。
- ・長期的には、幹事長の選出方法も含めて根本的に見直したほうがよいのではないかと意見が出た。
- ・将来問題担当幹事等を中心に今後検討していくこととなった。

### (6) 平成14年度活動計画案

- ・平成14年度活動計画案がだされ、承認された。
- ・日程の詳細に関して未定となっているものについては確定次第、庶務幹事へ報告をして欲しいとのコメントがあった。

### (7) 入会しおりについて

- ・学生会員の会費変更等に伴い、入会のしおりを改定する案が出され、承認された。
- ・早急に改訂作業を進めるべきであるとの意見が出された。

### (8) 光学シンポジウム予算案

- ・光学シンポジウムの予算案が提示され、承認された。

- ・光学会会員割引や早期申し込み割引などの導入を検討したい。
- ・今年は、コーヒープレイクなどを企画することで、より交流がはかれるようにする予定である。

#### (9) ICO 2004 準備委員会の開催について

- ・準備委員会設置について提案され、承認された。
- ・メンバー候補の案（下記参照、敬称略）が出され、これらの方の中とその他の数名の方から幹事長が選任することについて承認された。

朝倉利光 (ICO), 一岡芳樹 (光学専門委員会前委員長), 山口一郎 (光学専門委員会委員長), 武田光夫, 谷田貝豊彦, 矢口博久 (光学専門委員会委員), 岩田耕一 (現幹事長), 山本公明 (次期幹事長), 石井行弘 (国際担当), 大坪順次 (国際担当) ほか

次回幹事会は3月15日(金) 13:30~ 機械振興会館

### 第3回常任幹事会

2002年3月15日(金)に機械振興会館6階65号室において開催されました。「光学」,「OR」の編集委員会報告, ICOSN, 第28回冬期講習会, 第35回光学五学会関西支部連合講演会, 光学シンポジウム, 平成13年度名古屋講演会, Optics Japan 2002, ICO 2004等の講演会関連の報告および審議, 将来計画委員会, 協賛依頼, 会員動静, 資料室使用状況, 光学会メーリングリストの運用方法, 入会のしおり改訂, 総会資料, 平成13年度研究グループ活動等について報告, 審議がなされました。なお, 詳しい幹事会議事録は第31巻第7号に掲載予定です。

### 平成13年度総会

平成13年度総会は2002年3月28日(木)に東海大学湘南校舎において開催され, まず岩田耕一幹事長より幹事長挨拶が行われたのち今年度の動向についての説明がありました。

- ・日本光学会として50周年を迎え, 昨年のOJ 2001を記念講演会とした。また記念号の会誌発行も行われる。
- ・国際化としてSPIE・韓国光学会と協定を結び, またICO加盟申請を行っている。
- ・光学会発展のため, 応用物理学会との関係や事務局の設置など今後の歩んでいく道を話し合うための, 将来問題ワーキンググループを発足した。
- ・サマーセミナーにて光学会以外より要望の高かったフォトニックネットワーク光技術について研究グループを発足し, 研究グループ数が11になった。また光コンピューターが情報フォトニクスへ名称変更した。

- ・幹事選挙において幹事会以外の一般会員からの推薦があり, 若手から光学会を活発にしていこうという動きがあった。
- ・大谷幸利庶務幹事より平成13年度事業報告および平成14年度事業計画, 大瀧達朗会計幹事より平成13年度決算報告および平成14年度予算案が提示され承認された。
- ・山本公明新幹事長の紹介があった。
- ・総会に先立ち平成13年度光学論文賞授賞式が行われ, 藤本正俊氏(浜松ホトニクス中央研究所)が受賞された。総会終了後藤本氏による光学論文賞授賞記念講演が行われた。

なお, 日本光学会の平成13年度事業および平成14年度の計画などに関する情報は, 第31巻第7号の「日本光学会平成13年度年次報告」の中に詳細が掲載される予定です。

### 第202回「光学」編集委員会

2002年3月14日(木)に, 九段会館, 翡翠の間において開催されました。第31巻第10, 11号企画, 第31巻12号・第32巻1~3号構想案について審議が行われました。また協定学会員向け雑誌購読料金, 掲載記事の著者ホームページへの掲載許可, 委員長任期の延長等について審議がなされました。そのほか, 各号進捗状況, 論文投稿・審査状況, 会計, 幹事会等について報告がなされました。

### 臨時「光学」編集委員会

2001年3月28日(木)に, 東海大学湘南校舎6号館2階6A-220会場において開催されました。「光学」のあり方および意義と今後の編集方針, 「光学」誌の構成および特集記事等の適正規模(ページ数等), 「光学」の電子化に関する展望および関連する諸問題等について議論しました。

### 第27回光学シンポジウム(光学技術・学術講演会)

日時: 2002年6月20日(木), 21日(金)

場所: 工学院大学(東京都新宿区西新宿1-24-2)

主催: 日本光学会(応用物理学会)

参加費: 日本光学会, SPIE, OSK 会員 3,000円, 応物または協賛・賛助学会員 5,000円, 日本光学会学生会員 無料, 非会員一般 7,000円, 学生 1,000円。早期事前申し込み(割引あり)の詳細は下記URLを参照。

プログラム:

6月20日(木)

- 1) (招待) デジタルカメラ用光学系の評価法  
青野康廣(ニコン)

- 2) スイッチオーバーズームシステムを搭載したズームレンズの開発  
榎本 隆 (旭光学工業) ほか
  - 3) 自由曲面プリズムを用いた, HDTV 用 HMD 光学系の設計  
中村 透 (オリンパス光学工業) ほか
  - 4) レンズの内部全反射による小型スターセンサーの遮光設計  
河野裕之 (三菱電機) ほか
  - 5) 極低温での赤外望遠鏡の波面収差測定  
杉山喜和 (ニコン) ほか
  - 6) (招待) 眼球光学系の特徴と屈折矯正  
魚里 博 (北里大)
  - 7) (招待) 光学と視覚と環境  
大頭 仁 (早稲田大)
  - 8) 不規則かつ均質なドットパターンを生成する手法とその光学部材への適用  
井出 剛 (IBM) ほか
  - 9) 複合機能回折光学素子の作製と応用  
一岡芳樹 (奈良高専) ほか
  - 10) 深溝型グレーティングの開発: 超広帯域波長分散素子  
余 万吉 (大阪科技センター) ほか
  - 11) (招待) 回折現象とアポデゼーションー回顧録ー  
朝倉利光 (北海学園大)
- 6月21日(金)
- 12) (招待) プリズムを用いた超薄型デジタルカメラ用ズーム光学系  
萩森 仁 (ミノルタ)
  - 13) 屈折・反射型投写光学系を用いた超薄型リアプロジェクタ  
鈴木浩志 (三菱電機) ほか
  - 14) 液晶可変光偏向素子の試作と評価  
佐藤慎也 (シチズン時計) ほか
  - 15) 位相空間におけるレンズベクトル  
中川治平 (中川レンズデザイン研究所)
  - 16) 微小レンズ表面うねりのMTF評価  
渋谷真人 (東京工芸大) ほか
  - 17) (招待) 次世代光ディスク用高NA非球面単レンズ  
丸山晃一 (旭光学工業) ほか
  - 18) 高光利用効率のDVD/CD互換回折対物レンズ  
池中清乃 (コニカ) ほか
  - 19) 高出力InGaN紫外LEDと白色蛍光体を用いた白色LED  
安池優明 (山口大) ほか

- 20) LED多点光源理論のためのLED配光の基礎研究  
内田裕士 (山口大) ほか
  - 21) 光シートバスと二波長VCSELを用いたCWDM光リンクとDVIシステムへの適用  
高梨 紀 (富士ゼロックス) ほか
  - 22) 3次元CADによるスティック光電子素子の設計  
信吉輝己 (岡山理科大)
  - 23) WWDM用合分波器SMOP用積層型光回路  
佐々木浩紀 (技術研究組合超先端電子技術開発機構) ほか
- 問い合わせ先: コニカ (株) 野崎昭俊  
電話 0426-60-9314 Fax 0426-60-9325  
E-mail: kougaku@opt.konica.co.jp  
詳細案内ホームページ:  
<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/meet/27th-sympo/index.html>

### 第29回光波センシング技術研究会

- 日時: 2002年6月4日(火), 5日(水)  
場所: (株)フジクラ本社大会議室  
主催: 応用物理学会・光波センシング技術研究会  
協賛: 電気学会など8学会  
主題: 「生命科学と光センシング」を中心に光応用センサー一般にわたる講演約20件。
- 生体の構造とメカニズムを探り, そして生命を維持するための知識・技術を育てる学術分野を広く生命科学とよんでいます。この生命科学の分野では, 光で生体のどのような機能や構造が明らかになり, それが実際の医療診断や, ヒトに優しい機械などの具体的応用にどのようにつながるのか, そして先端光技術は生命のなぞにどこまで迫れるのか。第一線研究者から最新の研究成果をご紹介します。
- 招待講演:  
近赤外線脳機能イメージングー現状と将来  
星 詳子 (東京都精神医学総合研究所)  
光波干渉法に基づく液晶補償光学系とその眼科医療への応用  
白井智宏 (産総研)  
快適な車造りのためのドライバセンシング技術  
稲垣 大 (㈱豊田中研)  
極限短時間レーザーで視覚に迫る  
小林孝嘉 (東大)  
光コヒーレンストモグラフィ (OCT) の展開  
佐藤 学 (山形大)・丹野直弘 (山形県地域結集型共同

事業)

光ファイバを用いた泌尿器科での低侵襲治療

棚端善克 (東北公済病院)

光による神経系の代謝・伝達の制御—痛みを和らげるメカニズム

小田-望月紀子 (大阪大)

光ファイバセンサ国際会議 (OFS 2002) 報告

高橋信明 (防衛大)

その他一般応募講演: 光センシング全般にわたる各種講演

参加費: 一般 11,000 円 学生 3,000 円

連絡先: 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-17-42 (302 室) 連企画気付

光波センシング技術研究会事務局 福井峯朗

電話 03-3391-9587 Fax 03-3391-9587

E-mail: fukui@poem.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www.jsap.or.jp/kenkyukai/index.html>

#### 映像情報メディア学会情報センシング研究会

テーマ: 高機能イメージセンサ

日時: 2002年6月20日(木)・21日(金)

場所: 東京理科大学理窓会館3階会議室

<http://www.hq.sut.ac.jp/risokai/kaikan.html>

主催: 日本光学会(応用物理学会)情報フォトンクス研究グループ(旧光コンピューティング研究グループ)

内容: 近年, CMOS 技術を中心にさまざまな機能を統合したイメージセンサーや, 従来とは異なる原理に基づくイメージセンサーの研究が活発になっています。また, このような新しいイメージセンサーを用いた画像処理システムの研究も増えています。そこで, 本年度より上記テーマで発表を募集し, 研究会を行うこととなりました。構想段階の研究発表も歓迎いたしますので奮ってご応募ください。

連絡先:

(情報センシング研究会幹事)

東京理科大学工学部電気工学科 浜本隆之

電話 03-5228-8334 Fax 03-5261-4805

E-mail: hamamoto@ee.kagu.sut.ac.jp

(情報センシング研究会幹事)

静岡大学電子工学研究所 川人祥二

電話 053-478-1313 Fax 053-412-5481

E-mail: kawahito@idl.rie.shizuoka.ac.jp

(映像情報メディア学会事務局)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 209 号室

電話 03-3432-4677 Fax 03-3432-4675

E-mail: gyoji@ite.or.jp

注: 以下の情報センシング研究会ホームページ (<http://www.ee.kagu.sut.ac.jp/is/>) に情報を随時掲載します。

なお, 1 日目終了後懇親会を予定しておりますので, 奮ってご参加ください。

#### 第 84 回微小光学研究会

テーマ: 超高速・ブロードバンドと微小光学

日時: 2002年6月26日(水) 10:15~16:55

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス東館6階 G-Sec Lab.

交通: JR 山手線, JR 京浜東北線「田町駅」下車 徒歩 8 分, 都営三田線「三田駅」下車 徒歩 7 分

主催: 応用物理学会日本光学会微小光学研究グループプログラム:

- 1) 基調講演: 学術情報ネットワークについて  
末松安晴 (国立情報学研究所)
- 2) B フレッツ-NTT 東日本の FTTH 技術の展開  
坪川 信 (NTT 東日本)
- 3) FTTH 事業の実態と今後の予測  
藤本 篤 (有線ブロードネットワークス)
- 4) 特別講演: 超高速・超高密度光メモリ用集積化微小光学デバイス  
後藤顕也 (東海大)
- 5) 放送用コンテンツストレージを目指した光ディスクの高速化 (仮題)  
徳丸春樹 (NHK)
- 6) デジタル映像音声配信技術について  
瀧塚博志 (SONY)
- 7) GI 型 POF がひらくブロードバンドネットワーク  
小池康博・石樽崇明 (慶應大)
- 8) 次世代ネットワークと超高速全光信号処理  
田島一人 (NEC)
- 9) 全光スイッチングデバイス  
水本哲弥 (東工大)

その他, 光 3 R 技術関係の講演を予定。

参加費: 一般 4,000 円, 学生 1,000 円 (資料代を含む)  
当日ご持参ください。

参加申込み: 不要 (直接会場にお越しください)

問合せ先: 慶應義塾大学理工学部 石樽(いしぐれ)崇明  
電話 045-566-1593 Fax 045-562-7373

E-mail: ishigure@appi.keio.ac.jp

詳細の会場案内, プログラムは, 微小光学研究グループのホームページ (<http://www.din.or.jp/~microopt/>) でもご覧いただけます。

### 第38回日本眼光学学会・第17回眼科ME学会合同学会総会

期 日: 2002年9月14日(土)~9月15日(日)

会 場: アクトシティ浜松コンgresセンター

(浜松市板屋町111-1) 電話: 053-451-1112

大会長: 日本眼光学学会 河原哲夫(金沢工業大), 眼科ME学会 岡田 敬(興和(株))

プログラム:

特別講演 9月14日(土) 午後

アコースティックピアノの原理とその開発

講演者: 石田宗雄(河合楽器製作所ピアノ事業本部部長)

シンポジウム 9月14日(土) 全日, 9月15日(日) 午前

1) MEGによる脳磁計測と医学への応用

オーガナイザー: 小口芳久(慶應大学医学部眼科)

2) 電子カルテ・電子(画像)ファイリング

オーガナイザー: 可児一孝(滋賀医科大学眼科)

3) 人間の機能に合った3次元ディスプレイ

オーガナイザー: 畑田豊彦(東京工芸大学光工学科)

眼鏡に関するシンポジウム 9月15日(日) 午後

多焦点および累進屈折力レンズとその処方

オーガナイザー: 梶田雅義(福島県立医科大学眼科)

一般講演 約30題

懇親会日時: 9月14日(土) 19:00~

懇親会会場: アクトシティ浜松

懇親会参加費: 3,000円(懇親会にご参加いただける方は, 事前登録料と一緒に振込ください)

一般演題募集要項:

(募集方法) インターネットオンライン登録のみ。オンラインでお申込みができない方は5月14日(火)までに事務局にお問合せください。

(締切) 2002年6月14日(金)

(演題の採否) お申し込みの演題の採否については, 会長にご一任願います。

(申し込み方法) <http://www.his.kanazawa-it.ac.jp/~gankou02/> をご覧ください。

登 録:

(事前登録) 2002年7月31日(水) 締切

(参加費) 事前登録 10,000円, 当日登録 12,000円

眼鏡のシンポジウムのみ登録2,000円, 懇親会3,000円

※事前登録・当日登録された方は眼鏡のシンポジウムの登録は必要ありません。

(振込先) 指定の振り込み用紙がありますので, 事務局までご請求ください。

事務局(問合せ):

金沢工業大学人間情報システム研究所 河原哲夫

〒924-0838 松任市八束穂3-1

電話 076-274-8250 Fax 076-274-8251

E-mail: gankou02@his.kanazawa-it.ac.jp

ホームページ: <http://www.his.kanazawa-it.ac.jp/~gankou02/>

### 第4回光波シンセシス研究会「ファイバー光学における光波シンセシス」

主 催: 日本光学会(応用物理学会)光波シンセシス研究グループ

日 時: 2002年6月14日(金) 13:00~17:00

場 所: 東京大学生産技術研究所第1会議室(駒場リサーチキャンパス内, 生研C棟7階)

プログラム:

13:00~13:10

イントロダクトリー

志村 努(東京大生産技術研究所)

13:10~13:50

光通信における光波シンセシス

菊地和朗(東京大先端科学技術研究センター)

13:50~14:30

フォトニック結晶ファイバーとその応用

久保田寛和(NTT)

14:30~15:10

フォトニック結晶ファイバーを用いた超短パルスモードロックレーザーの位相制御と標準への応用

杉山和彦(京都大)

15:10~15:30 休憩

15:30~16:10

2波長Ho:ZBLANファイバーレーザー

住吉哲実(サイバーレーザー(株))

16:10~16:50

高速GI型プラスチック光ファイバーとブロードバンド

ネットワーク

石樽崇明 (慶応義塾大理工学部物理情報工学科)

参加費：一般 3,000 円 学生 1,000 円 (ただし日本光学  
会学生会員は無料)

問い合わせ：

東京大学生産技術研究所第1部 志村 努

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

電話 03-5452-6139 Fax 03-5452-6140

E-mail: shimura@iis.u-tokyo.ac.jp

### お詫びと訂正

「光学」第31巻第4号「結像素子・光学システム」  
(210-213 ページ)において、編集上の不手際により、脚  
注のご所属表記に誤植が生じてしまいました。お詫びいた  
しますとともに以下のように訂正いたします。(編集局)

槌田博文\*1・宮前 博\*2・林宏太郎\*3・山崎章市\*4・  
鈴木清三\*5・丸山晃一\*6・高橋友刀\*7

\*1 オリンパス光学工業(株)

\*2 コニカ(株)

\*3 ミノルタ(株)

\*4 キヤノン(株)

\*5 (株)リコー

\*6 旭光学工業(株)

\*7 (株)ニコン

### 新入会員

#### 個人

会員番号	氏名	所属
A 6103276	西原 昇	電気通信大学
6103277	小崎 寛和	電気通信大学
6103278	徳留 豊久	東京工芸大学
6103279	高辻 弘之	東京工芸大学
6103280	白井 伸弘	大阪大学
6103281	平岡 敦	日本大学
6103282	小川 裕二	日本大学
6103283	石井 弘之	キヤノン(株)
6103284	山崎 敦	通信総合研究所

6103285	前田 徹	(株)新川
6103286	藤井 淳将	オムロン(株)
6103287	帯金 靖彦	ソニーコンポーネント 千葉(株)
6103288	永井 達二	(有)上尾光学村
6103292	今井 利廣	オリンパス光学工業 (株)
	B → A	
6103296	白田 昭司	大阪府立工業高等専門 学校
A 6103297	清水 康弘	(株)デンソー
	B → A	
6103298	川田 勝	(株)島津製作所
A 6103299	辻村 裕紀	ローム(株)
6103300	山梨 隆則	Panavision(株)
6103301	上村 龍一	千葉大学
6103302	新田 勇	新潟大学
6103303	菅野 明宏	科学技術振興事業団
6103304	小林 敦	(株)メニコン
6103305	鈴木 敏行	(株)トーマコーポレ ーション
6103306	平川 真	(株)リコー
6103307	北条 正樹	慶應義塾大学
6103309	大竹 恭子	オリンパス光学工業 (株)
B 0019622	村下 達	日本電信電話(株)
0031804	松島 恭治	関西大学
0048226	田ノ岡大輔	(株)日本レーザー
0050782	鎌田 策雄	松下電工(株)
0057356	大野 弘幸	東京農工大学
0057577	庭山 雅嗣	静岡大学
0057673	関根 義之	キヤノン(株)

### 特別会員

会員番号	団体名
7100314	ユニオン光学(株)
7100315	東北学院大学生協同組合 多賀城店

日本光学会 news の掲載申込み先：

〒321-3231 宇都宮市清原工業団地 23-10 キヤノン株式会社光学技術研究所レンズ開発センター  
レンズ第1技術開発室 中井武彦 電話 028-667-5711 Fax 028-667-9486 E-mail: nakai.takehiko  
@canon.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成14年度幹事(\*常任幹事)

幹事長：	山本 公明* (オリンパス)	
副幹事長：	黒川 隆志* (農工大)	中島 啓幾 (早大)
前幹事長：	岩田 耕一 (大阪府大)	
庶務幹事：	塩川 孝紳* (旭光学)	川田 善正* (静岡大)
	大瀧 達朗* (ニコン)	田中 賢一* (明治大)
	竹ノ内弘和* (NTT)	塚田 由紀* (交通公害研)
	中井 武彦* (キヤノン)	平井亜紀子* (産総研)
『光学』編集幹事：	岩井 俊昭* (北大)	三尾 典克 (東大)
	加藤 純一 (理研)	谷田 純 (阪大)
『OR』編集・出版幹事：	一岡 芳樹* (奈良高専)	豊岡 了 (埼玉大)
国際協力幹事：	山口 一郎 (理研)	石井 行弘 (能開大)
	大坪 順次 (静岡大)	
将来問題担当幹事：	志村 努 (東大)	岡 和彦 (北大)
企画・事業担当幹事：	黒川 隆志 (農工大)	梅田 倫弘 (農工大)
	野崎 昭俊 (コニカ)	仁科喜一郎 (リコー)
	木村 茂治 (日立)	篠原浩一郎 (富士ゼロックス)
	岩瀬扶佐子 (古河電工)	太田 淳 (奈良先端大)
	志村 啓 (日立ハイテクノロジーズ)	金子 寛彦 (東工大)
	相津 佳永 (室蘭工大)	佐藤 学 (山形大)
	野村 俊 (富山県立大)	鈴木 孝昌 (新潟大)
	庄司 一郎 (分子研)	西 壽巳 (大阪工業大)
	早崎 芳夫 (徳島大)	光永 正治 (熊本大)

OPTICAL REVIEW 編集部 移転のご案内

OPTICAL REVIEW 誌の編集部は2002年1月1日より物理系学術誌刊行協会(IPAP)に移転しました。原稿の投稿および論文状況などのお問合せは下記にお願いいたします。

物理系学術誌刊行協会 (IPAP) OPTICAL REVIEW 編集部

〒105-0004 東京都港区新橋 6-9-6 12 東洋海事ビル 8 階

電話： 03-3432-4308 Fax： 03-3432-0728 E-mail: optrev@ipap.jp

URL: <http://www.ipap.jp/>